

安全データシート



1. 化学品及び会社情報

法人名 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 住所 : 東京都千代田区霞が関 1-3-1
 担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準普及センター 標準物質認証管理室
 担当者 : 認証標準物質担当
 電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
 緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2007年8月29日

改正日 : 2020年1月31日

整理番号 : 1011002~1015002

化学品の名称(製品名) : 認証標準物質 NMIJ CRM 1011-b~1015-b E PMA用炭素鋼
 Carbon Steel for E PMA

推奨用途及び使用上の制限 : 本標準物質は、組成の均質性に優れた炭素鋼で、電子プローブマイクロアナライザー (EPMA: Electron Probe Micro Analyzer) による炭素鋼中の炭素含有量の校正のために用いることができる。試験・研究用以外には使用しないこと。
 本標準物質は、標準物質 (日本産業規格 (JIS) Q0030 に定められるもの) である。

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類できない

GHSラベル要素 : 分類できない

注意喚起語 : -

危険有害性情報 : -

その他の有害性情報 : 鉄自体にはほとんど毒性はないが、粉塵を反復又は長時間接触、吸入すると皮膚炎、呼吸器刺激 (鉄肺) 等を起こす恐れがある。

注意書き :

[安全対策]

保護手袋を着用すること。

粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

[応急措置]

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受けること。

暴露または暴露の懸念がある場合 : 医師の診断を受けること。

[保管]

デシケーターなどを用い、水分と塩分を含まない清浄な大気中において室温で保存すること。

[廃棄]

内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: 炭素鋼
化学特性	: -
分子量	: -
CAS 番号	: (鉄) 7439-89-6 (炭素) 7782-42-5
含有量	: (炭素) 0.088%、0.187%、0.280%、0.455%、0.673% (鉄) 残部
官報公示整理番号(化審法)	: -
官報公示整理番号(安衛法)	: -

4. 応急措置

吸入した場合	: 研磨により呼吸困難を起こした場合は、呼吸補助をし、速やかに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴等は脱がせ、医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 無理に吐かせないで、医師の診断を受ける。
応急処置をする者の保護	: 個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤	: 乾燥砂、乾燥珪藻土、乾燥消石灰、パーミキュライト、金属火災用消火剤、塩化カリウム。
使ってはならない消火剤	: 注水厳禁。
火災時の特有危険有害性	: 一般的な環境下では、発火性、燃焼性はない。火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）が発生することがある。
特有の消火方法	: 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。乾燥砂、乾燥珪藻土、乾燥消石灰で被服して消火する。大量に燃えている場合は、周囲への延焼防止を図る。
消火を行う者の保護	: 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。空気呼吸器等の適切な保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 取扱いには適切な保護具を使用する。
保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように

- 回収、中和 : 注意する。
: 火気、湿気、水を厳禁し、可燃物、酸化剤を避け、適当な保護具を着用してできるだけ回収する。この場合、粉塵が舞い上がらないように注意する。
- 二次災害の防止策 : -

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 火気、湿気、水を厳禁とし、可燃物、酸化剤との混触を避ける。
- 局所排気・全体換気 : 粉塵等が発生する場合は換気装置を使用する。
- 安全取扱注意事項 : 必要に応じて個人用保護具を使用すること。
粉塵／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

保管

- 適切な保管条件 : デシケーターなどの乾燥雰囲気中に移して室温で保存すること。
- 安全な容器包装材料 : プラスチック容器

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

設定されていない。

許容濃度

- ・ACGIH TLV-TWA : 2 mg/m³ (グラファイト)
- ・日本産業衛生学会勧告値 : 設定されていない。
- ・OSHA PEL TWA : 設定されていない。

設備対策

- 換気・排気 : 局所排気装置又は全体換気装置。
- 安全管理・ガスの検知 : -
- 貯蔵上の注意 : 火気、湿気、水を厳禁とし、可燃物、酸化剤との混触を避ける。

保護具

- 呼吸器の保護具 : 防塵マスク。
- 手の保護具 : 保護手袋。
- 目の保護具 : 安全ゴーグル。
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣。

9. 物理的及び化学的性質

- ・外観 : 約 3mm×10mm×15mm の直方体の金属片
- ・色 : データなし
- ・臭い : データなし
- ・pH : データなし
- ・融点 : データなし

- ・沸点 : データなし
- ・引火点 : データなし
- ・爆発範囲 : データなし
- ・蒸気圧 : データなし
- ・相対蒸気密度 (空気 = 1) : データなし
- ・比重又は嵩比重 : データなし
- ・溶解度 : データなし
- ・n-オクタノール/
水分配係数 (log Po/w) : データなし
- ・自然発火温度 : データなし
- ・分解温度 : データなし
- ・燃焼性 : データなし

10. 安定性及び反応性

◇安定性

- ・湿気により変質する。

◇反応性

- ・希酸には水素を発生して溶け、鉄(II)塩を生じる。濃硝酸により不働態になる。

◇危険有害反応性

- ・データなし

◇避けるべき条件

- ・熱、湿気。

◇混触危険物質

- ・データなし

◇危険有害な分解生成物

- ・データなし

11. 有害性情報

急性毒性

(鉄として)

その他

腹腔 ウサギ LDLo: 20 mg/kg (RTECS)

経口 データなし

※有害性情報については、混合物としての情報がないため、原材料の情報より作成しています。
本製品は通常の条件下では安定であり、有害な添加剤成分が溶出する等の危険はありませんが、
高温下での使用など特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を行ってご使用ください。

12. 環境影響情報

生態毒性

- ・データなし

分解性・濃縮性

- ・データなし

生体蓄積性

- ・データなし

土壌中への移動性

- ・データなし

オゾン層への有害性

- ・データなし

13. 廃棄上の注意

- ・都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当なし
国連分類	: -
品名	: -
容器等級	: -
ICAO/IATA	: 該当なし
海洋汚染物質	: 該当なし
注意事項	: 直射日光を避け、落下、転倒等による漏洩及び火気、湿気に十分注意し、慎重に運搬する。

15. 適用法令

適用法令なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。